

ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・ マネー・ポートフォリオ

★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

商品分類	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド	追加型投信／海外／株式
	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	追加型投信／国内／債券
信託期間	2012年3月22日～2022年3月18日	
運用方針	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。
主要投資対象	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド	ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドの受益証券
	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	イ、ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券 ロ、円建ての債券
組入制限	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド	マザーファンド組入上限比率および株式組入上限比率は無制限
	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	・マザーファンド組入上限比率は無制限 ・株式組入上限比率は純資産総額の10%以下
分配方針	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、配当等収益等を全額分配し、売買益等は基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

運用報告書(全体版) 満期償還

(償還日 2022年3月18日)

(作成対象期間 2021年9月22日～2022年3月18日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、(オーストラリア高配当株) オーストラリアの株式等に投資し、信託財産の成長をめざすこと、(マネー・ポートフォリオ) 円建ての債券に投資し、安定した収益の確保をめざすことを目的としており、信託期間中につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、謹んで運用状況と償還の内容をお知らせいたします。

今後とも一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

オーストラリア高配当株

最近 5 期の運用実績

決算期	基準価額			S & P / A S X 200指数 (円換算)		株 組 比	式 入 率	株 先 比	式 物 率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率						
	円	円	%		%	%	%	%	%	百万円	
16期末(2020年3月23日)	6,282	170	△ 37.9	8,234	△ 37.9	76.7	—	14.3	1,431		
17期末(2020年9月23日)	8,930	180	45.0	11,693	42.0	85.9	—	11.2	1,859		
18期末(2021年3月22日)	11,043	1,200	37.1	15,196	30.0	89.9	—	7.6	2,098		
19期末(2021年9月21日)	10,068	1,000	0.2	15,511	2.1	84.3	—	11.4	1,607		
償還(2022年3月18日)	11,172.02	—	11.0	17,104	10.3	—	—	—	1,149		

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P / A S X 200指数(円換算)は、S & P / A S X 200指数(オーストラリア・ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P / A S X 200指数(オーストラリア・ドルベース)の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

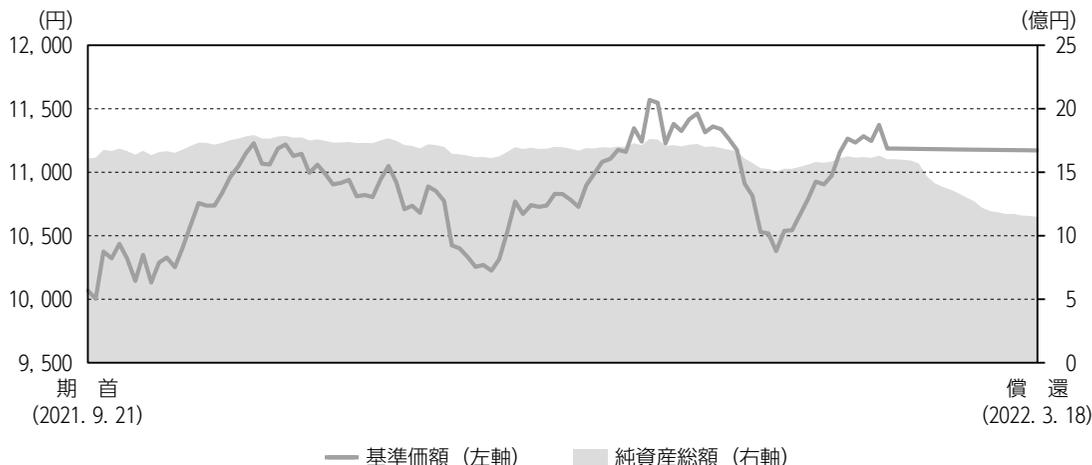
(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：11,172円02銭（既払分配金8,930円）

騰落率：137.4%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

信託期間を通して見ると、基準価額は上昇しました。オーストラリア株式市況が上昇したことがプラス要因となりました。一方、オーストラリア・ドルの対円為替相場は設定時とほぼ同水準となりました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド

年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200指数 (円換算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率				
(期 首) 2021年 9月21日	円 10,068	% —	15,511	% —	% 84.3	% —	% 11.4
9 月 末	10,144	0.8	15,589	0.5	85.5	—	11.2
10 月 末	11,145	10.7	17,122	10.4	87.3	—	10.6
11 月 末	10,401	3.3	15,844	2.1	85.4	—	12.1
12 月 末	11,347	12.7	16,866	8.7	86.5	—	12.5
2022年 1 月 末	10,538	4.7	15,198	△ 2.0	88.7	—	9.1
2 月 末	11,182	11.1	15,628	0.7	—	—	—
(償 還) 2022年 3月18日	11,172.02	11.0	17,104	10.3	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

設定以来の投資環境について

(2012. 3. 22 ~ 2022. 3. 18)

オーストラリア株式市況

オーストラリア株式市況は上昇しました。

オーストラリア株式市況は、当ファンド設定時から2015年前半にかけて、欧州債務問題への懸念等が重しになる局面があったものの、RBA（オーストラリア準備銀行）による利下げなどが支援材料となり、堅調に推移しました。2015年後半から2016年前半にかけては、中国・人民元の切下げや中国景気の減速懸念、鉄鉱石や原油などの商品市況の下落などを受けて軟調な展開となりました。2016年後半から2018年中ごろにかけては、RBAによる利下げやオーストラリア総選挙における与党の勝利、米国大統領選挙におけるトランプ氏勝利を受けた財政政策への期待などを受けて上昇基調となりました。堅調な世界景気や企業業績の拡大期待なども支援材料になりました。2018年後半は、米中貿易摩擦や世界景気の減速懸念などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まり、下落しました。2019年は、オーストラリア総選挙における与党の勝利やRBAによる利下げ、米中通商協議の進展期待などが支援材料となり、上昇基調となりました。2020年初めは新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり急落しましたが、オーストラリアを含め各国の金融緩和策や財政面での景気刺激策などの動きから反発しました。2020年後半から2021年にかけては、米国大統領選挙を通過したことによる政治的な不透明感の後退や、新型コロナウイルスワクチン接種の進展を受けた経済活動の段階的な正常化、世界景気および企業業績の回復期待などを受けて堅調に推移しました。2022年に入ると、米国の金融引き締め政策に対する警戒感などから軟調な展開となりました。

為替相場

オーストラリア・ドルの対円為替相場は設定時とほぼ同水準となりました。

オーストラリア・ドルの対円為替相場は、当ファンド設定時から2013年前半にかけては、欧州債務問題への懸念等が重しとなる局面があったものの、日銀の金融緩和への期待などが支援材料となり、上昇しました。その後は、2014年にかけておおむね横ばい圏での推移となりました。2015年から2016年前半にかけては、中国景気の減速懸念や鉄鉱石などの商品市況の下落などを受けて、対円で下落しました。2016年後半から2017年にかけては、オーストラリア総選挙における与党の勝利や米国大統領選挙におけるトランプ氏勝利を受けた財政政策への期待などを受けて投資家のリスク選好姿勢が強まり、堅調に推移しました。2018年以降は、米中貿易摩擦への懸念やRBA（オーストラリア準備銀行）による利下げなどを受け、2019年にかけて下落しました。2020年初めは新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり対円で急落しましたが、

各国の金融緩和策や財政面での景気刺激策などの動きから反発しました。その後は、新型コロナウイルスワクチン接種の進展を受けた経済活動の段階的な正常化や、世界景気の回復期待などが支援材料となり、対円で上昇基調となりました。

信託期間中の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

オーストラリアの金融商品取引所上場株式等（不動産投資信託証券を含みます。）の中から、相対的に予想配当利回りの高い銘柄に投資し、信託財産の成長をめざします。

信託期間中のポートフォリオについて

(2012. 3. 22 ~ 2022. 3. 18)

■当ファンド

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

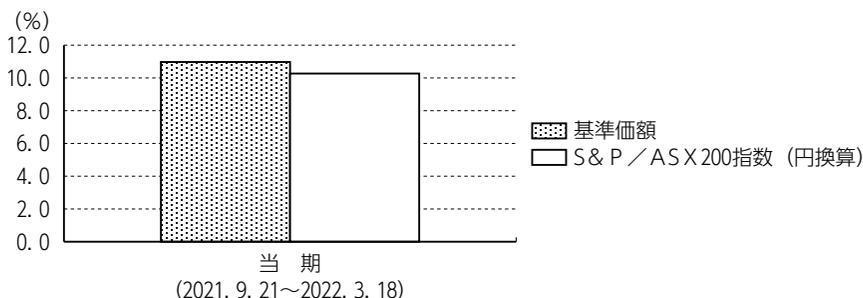
■ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

オーストラリアの金融商品取引所上場株式等の中から、企業の利益成長性、財務内容、配当余力および配当政策等を分析し、予想配当利回りの水準が高いと判断される銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当作成期における当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はオーストラリア株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

1万口当たり、第1期240円、第2期1,270円、第3期200円、第4期530円、第5期830円、第6期340円、第7期200円、第8期370円、第9期140円、第10期1,230円、第11期200円、第12期230円、第13期180円、第14期190円、第15期230円、第16期170円、第17期180円、第18期1,200円、第19期1,000円の収益分配を行いました。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 9. 22～2022. 3. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	87円	0.801%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,905円です。
(投 信 会 社)	(41)	(0.374)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(44)	(0.401)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	7	0.064	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(5)	(0.050)	
(投 資 信 託 証 券)	(2)	(0.014)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	3	0.026	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.026)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	97	0.892	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

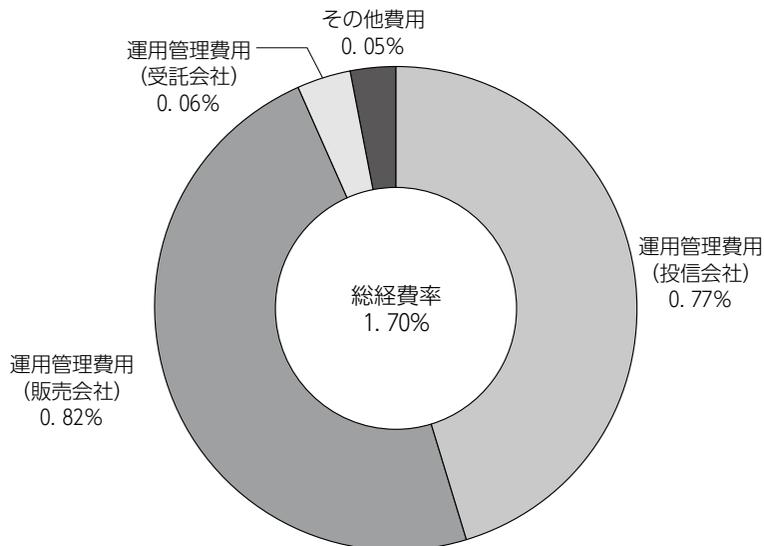
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.70%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年9月22日から2022年3月18日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド	18,118	47,390	649,983	1,817,681

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年9月22日から2022年3月18日まで)

項 目	当 期	
	ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	1,848,539千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,472,564千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.25	

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

親投資信託残高

種 類	期 首	
	□ 数	千口
ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド	631,865	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年3月18日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	1,172,618	100.0
投資信託財産総額	1,172,618	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年3月18日現在

項 目	償 還 時
(A) 資産	1,172,618,665円
コール・ローン等	1,172,618,665
(B) 負債	23,154,665
未払解約金	9,937,866
未払信託報酬	13,214,867
未払利息	1,932
(C) 純資産総額 (A - B)	1,149,464,000
元本	1,028,877,211
償還差損益金	120,586,789
(D) 受益権総口数	1,028,877,211口
1万口当り償還価額 (C / D)	11,172円02銭

* 期首における元本額は1,596,872,144円、当作成期間中における追加設定元本額は30,140,432円、同解約元本額は598,135,365円です。

* 償還時の計算口数当りの純資産額は11,172円02銭です。

■損益の状況

当期 自2021年9月22日 至2022年3月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 15,466円
受取利息	2,695
支払利息	△ 18,161
(B) 有価証券売買損益	126,157,103
売買益	143,047,907
売買損	△ 16,890,804
(C) 信託報酬等	△ 13,214,867
(D) 当期損益金 (A + B + C)	112,926,770
(E) 前期繰越損益金	△ 55,728,429
(F) 追加信託差損益金	63,388,448
(配当等相当額)	(107,415,105)
(売買損益相当額)	(△ 44,026,657)
(G) 合計 (D + E + F)	120,586,789
償還差損益金 (G)	120,586,789

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示していません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2012年3月22日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2022年3月18日		資産総額	1,172,618,665円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	23,154,665円
				純資産総額	1,149,464,000円
受益権口数	47,294,880,051口	1,028,877,211口	△ 46,266,002,840口	受益権口数	1,028,877,211口
元本額	47,294,880,051円	1,028,877,211円	△ 46,266,002,840円	1単位当り償還金	11,172円02銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	48,838,765,662	47,460,801,041	9,718	240	2.40
第2期	21,002,766,290	26,908,447,628	12,812	1,270	12.70
第3期	11,030,817,131	14,307,211,418	12,970	200	2.00
第4期	7,082,288,787	9,434,630,907	13,321	530	5.30
第5期	6,296,036,387	8,722,568,069	13,854	830	8.30
第6期	5,981,833,481	8,662,631,745	14,482	340	3.40
第7期	5,540,084,038	6,160,111,132	11,119	200	2.00
第8期	4,846,478,154	5,509,988,223	11,369	370	3.70
第9期	4,377,846,177	4,644,645,574	10,609	140	1.40
第10期	3,831,072,584	4,548,486,972	11,873	1,230	12.30
第11期	3,715,524,260	4,495,527,558	12,099	200	2.00
第12期	3,424,952,041	3,768,368,997	11,003	230	2.30
第13期	3,184,877,777	3,580,074,842	11,241	180	1.80
第14期	2,873,753,914	2,967,037,082	10,325	190	1.90
第15期	2,441,498,270	2,536,031,435	10,387	230	2.30
第16期	2,279,028,131	1,431,574,154	6,282	170	1.70
第17期	2,082,673,317	1,859,824,047	8,930	180	1.80
第18期	1,900,048,983	2,098,153,351	11,043	1,200	12.00
第19期	1,596,872,144	1,607,795,335	10,068	1,000	10.00

(注) 1単位は受益権1万口。

償還金のお知らせ

1万口当り償還金

11,172円02銭

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド 運用報告書 第19期 (決算日 2021年9月21日)

(作成対象期間 2021年3月23日～2021年9月21日)

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	オーストラリアの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券）
株式組入制限	無制限

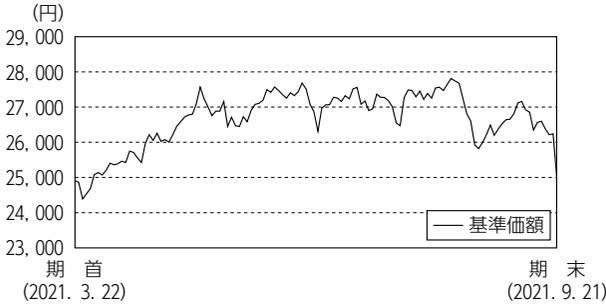
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		S&P/ASX200指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	円	%	参 考 指 数	騰 落 率			
(期 首) 2021年 3月22日	24,909	—	15,196	—	90.3	—	7.6
3月末	25,071	0.7	15,304	0.7	89.6	—	8.9
4月末	26,714	7.2	16,159	6.3	90.7	—	8.8
5月末	27,077	8.7	16,348	7.6	90.0	—	8.7
6月末	27,159	9.0	16,339	7.5	89.1	—	9.1
7月末	27,450	10.2	16,147	6.3	89.7	—	8.8
8月末	26,530	6.5	16,200	6.6	87.1	—	9.8
(期 末) 2021年 9月21日	25,044	0.5	15,511	2.1	85.6	—	11.6

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) S & P / A S X 200指数 (円換算) は、S & P / A S X 200指数 (オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P / A S X 200指数 (オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLC が有しています。S&P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：24,909円 期末：25,044円 騰落率：0.5%

【基準価額の主な変動要因】

当作成期の基準価額は小幅に上昇しました。新型コロナウイルスワクチン接種の進展による世界景気回復期待や鉄鉱石などの商品市況の上昇を背景に、オーストラリア株式市場が上昇したことがプラス要因となりました。一方で、オーストラリア・ドルが対円で下落 (円高) したことはマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ オーストラリア株式市況

オーストラリア株式市場は上昇しました。

オーストラリア株式市場は、当作成期首から、バイデン米国大統領による大規模な経済対策の発表や新型コロナウイルスワクチンの接種拡大による世界景気回復期待などを背景に、堅調に推移しました。2021年6月後半には、F OMC (米国連邦公開市場委員会) における米国の早期利上げ観測や、新型コロナウイルス変異株による感染拡大が警戒され、やや上値の重い展開となりました。7月以降は、変異株の感染拡大や、それに伴うロックダウン (都市封鎖) 強化の動きが嫌気されましたが、原油や鉄鉱石などの資源価格の上昇を受け、底堅く推移しました。当作成期末にかけては、中国不動産開発大手の恒大集団のデフォルト (債務不履行) 懸念から、市場のリスク回避姿勢が強まりました。

○ 為替相場

オーストラリア・ドルは対円で下落しました。

オーストラリア・ドルの対円為替相場は、当作成期首から、鉄鉱石などの商品市況が堅調に推移する中で市場のリスク選好姿勢が強まり、上昇 (円安) 基調で推移しました。2021年6月後半には、F OMC (米国連邦公開市場委員会) における米国の早期利上げ観測の高まりを機に傾向が反転し、円高オーストラリア・ドル安で推移しました。7月に入ると、新型コロナウイルス変異株の感染拡大が懸念されたことや中国経済の減速懸念などから市場のリスク回避姿勢が強まり、対円で下落しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは、引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

◆ ポートフォリオについて

オーストラリアの金融商品取引所上場株式等の中から、企業の利益成長性、財務内容、配当余力および配当政策等を分析し、予想配当利回りの水準が高いと判断される銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

高いブランド力と強固な顧客基盤を持ち高い収益性を誇る大手銀行 COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA (金融)、グローバルな事業ネットワークを持ち底堅い利益成長が見込まれた大手証券会社 MACQUARIE GROUP LTD (金融)、安定した収益力により持続的なキャッシュフローの創出が期待される大手小売会社 WESFARMERS LTD (一般消費財・サービス) などを高位に組み入れました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数はオーストラリア株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	21円 (18) (2)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	9 (9) (0)
合 計	30

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2021年3月23日から2021年9月21日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	オーストラリア	百株	千オーストラリア・ドル	百株	千オーストラリア・ドル
		1,898	1,291	5,797.95	6,498
		(△ 5.13)	(△ 3)		

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2021年3月23日から2021年9月21日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	オーストラリア	千口	千オーストラリア・ドル	千口	千オーストラリア・ドル
		151.5	634	72.7	349
		(5.832)	(△ 8)	(—)	(—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

(1) 株 式

(2021年3月23日から2021年9月21日まで)

銘 柄	当 期			銘 柄	期 付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
SUNCORP GROUP LTD (オーストラリア)	17	17,530	1,031	COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL (オーストラリア)	7.04	57,050	8,103
TELSTRA CORP LTD (オーストラリア)	51	16,019	314	FORTESCUE METALS GROUP LTD (オーストラリア)	34.2	55,520	1,623
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD (オーストラリア)	5.5	12,624	2,295	MACQUARIE GROUP LTD (オーストラリア)	3.72	51,618	13,876
ACCENT GROUP LTD (オーストラリア)	60	11,916	198	WESFARMERS LTD (オーストラリア)	10.1	49,065	4,857
BANK OF QUEENSLAND LTD (オーストラリア)	15	11,599	773	AUST AND NZ BANKING GROUP (オーストラリア)	18.2	40,533	2,227
JB HI-FI LTD (オーストラリア)	2.5	10,942	4,376	BORAL LTD (オーストラリア)	58	34,581	596
ATLAS ARTERIA (オーストラリア)	15	8,414	560	WESFARMERS LTD (オーストラリア)	3.375	29,135	8,632
SUPER RETAIL GROUP LTD (オーストラリア)	5.7	5,724	1,004	JB HI-FI LTD (オーストラリア)	6.9	26,538	3,846
METCASH LTD (オーストラリア)	17	5,304	312	BENDIGO AND ADELAIDE BANK (オーストラリア)	27.4	21,807	795
WESFARMERS LTD (オーストラリア)	1.1	4,851	4,410	BHP GROUP LTD (オーストラリア)	6	20,240	3,373

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2021年3月23日から2021年9月21日まで)

買	当			期			
	付	金 額	平均単価	売	付	金 額	平均単価
銘 柄	口 数	千円	円	銘 柄	口 数	千円	円
STOCKLAND (オーストラリア)	33	12,249	371	AVENTUS GROUP (オーストラリア)	30	7,671	255
CENTURIA INDUSTRIAL REIT (オーストラリア)	32	10,269	320	CHARTER HALL GROUP (オーストラリア)	3.7	5,242	1,416
GOODMAN GROUP (オーストラリア)	6.5	9,979	1,535	CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR (オーストラリア)	17.5	4,862	277
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR (オーストラリア)	30	9,036	301	SYDNEY AIRPORT (オーストラリア)	5.5	3,579	650
AVENTUS GROUP (オーストラリア)	25	6,178	247	TRANSURBAN GROUP (オーストラリア)	2.4	2,639	1,099
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP (オーストラリア)	25	4,652	186	APA GROUP (オーストラリア)	2.6	2,226	856
				RURAL FUNDS GROUP (オーストラリア)	11	2,188	198

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘 柄	期 首 株 数	当 期 末 株 数	評 価 額		業 種 等
			外貨建金額	邦貨換算金額	
			千円	円	
(オーストラリア)	百株	百株	千円	円	
BHP GROUP LTD	522	462	1,733	137,826	素材
SOUTH32 LTD	968	631	209	16,652	素材
ALUMINA LTD	2,265	1,150	233	18,556	素材
OZ MINERALS LTD	90	90	198	15,753	素材
FORTESCUE METALS GROUP LTD	887	545	801	63,683	素材
CSR LTD	400	400	228	18,187	素材
BENDIGO AND ADELAIDE BANK	554.58	280.58	261	20,764	金融
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	419.65	392.65	1,073	85,332	金融
WESTPAC BANKING CORP	439.82	366.82	928	73,771	金融
AUST AND NZ BANKING GROUP	805.57	623.57	1,692	134,526	金融
RIO TINTO LTD	200.59	166.84	1,588	126,308	素材
METCASH LTD	1,722	1,597	616	49,000	生活必需品
STAR ENTERTAINMENT GRP LTD/T	230	—	—	—	一般消費財・サービス
AURIZON HOLDINGS LTD	579	579	216	17,213	資本財・サービス
AUSTRALIAN VINTAGE LTD	371.27	—	—	—	生活必需品
SRG GLOBAL LTD	4,217.17	4,217.17	210	16,761	資本財・サービス
COLES GROUP LTD	27	—	—	—	生活必需品
INTEGA GROUP LTD	156.45	—	—	—	資本財・サービス
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	300.72	230.32	2,321	184,564	金融
WOOLWORTHS GROUP LTD	32	32	125	9,973	生活必需品
TABCORP HOLDINGS LTD	670	616	295	23,454	一般消費財・サービス
TELSTRA CORP LTD	190	700	271	21,589	コミュニケーション・サービス
SUPER RETAIL GROUP LTD	95.35	152.35	182	14,520	一般消費財・サービス
MACQUARIE GROUP LTD	167.64	130.44	2,265	180,093	金融
BANK OF QUEENSLAND LTD	206.44	356.44	326	25,953	金融
CSL LTD	1.8	—	—	—	ヘルスケア

銘 柄	期 首 株 数	当 期 末 株 数	評 価 額		業 種 等
			外貨建金額	邦貨換算金額	
			千円	円	
WESFARMERS LTD	455.63	365.63	2,080	165,373	一般消費財・サービス
SUNCORP GROUP LTD	71.87	211.87	262	20,883	金融
BORAL LTD	580	—	—	—	素材
ASX LTD	6.4	—	—	—	金融
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD	680	390	191	15,190	一般消費財・サービス
SONIC HEALTHCARE LTD	4.2	—	—	—	ヘルスケア
DOWNER EDI LTD	215	115	74	5,905	資本財・サービス
JB HI-FI LTD	149	105	466	37,049	一般消費財・サービス
ATLAS ARTERIA	49.64	199.64	132	10,537	資本財・サービス
MINERAL RESOURCES LTD	266	221	1,009	80,282	素材
CARDNO LTD	156.45	—	—	—	資本財・サービス
PACT GROUP HOLDINGS LTD	79.16	—	—	—	素材
ファンド 株数、金額	19,232.4	15,327.32	19,998	1,589,710	
合 計 銘柄数<比率>	38銘柄	28銘柄	<85.6%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首		当期末	
	口数	口数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
	千口	千口	千円	千円
(オーストラリア)				
CENTURIA OFFICE REIT UNITS	—	5,832	1	118
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	86,103	98,603	366	29,157
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	19,943	51,943	205	16,309
AVENTUS GROUP	139,604	134,604	442	35,201
RURAL FUNDS GROUP	103,946	92,946	248	19,726
CENTURIA OFFICE REIT	37,325	37,325	92	7,328
TRANSURBAN GROUP	2.4	—	—	—
SYDNEY AIRPORT	5.5	—	—	—
APA GROUP	31,248	28,648	254	20,221
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP	55,669	80,669	226	18,018
SCENTRE GROUP	60	60	175	13,974
ARENA REIT	51,788	51,788	217	17,289
STOCKLAND	16.6	49.6	232	18,491
GOODMAN GROUP	4.7	11.2	250	19,880
CHARTER HALL GROUP	3.7	—	—	—
ファンド口数、金額	618,526	703,158	2,713	215,718
合計銘柄数<比率>	14銘柄	12銘柄		<11.6%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年9月21日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	1,589,710	84.9
投資信託証券	215,718	11.5
コール・ローン等、その他	66,709	3.6
投資信託財産総額	1,872,138	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月21日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=79.49円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,861,477千円)の投資信託財産総額(1,872,138千円)に対する比率は、99.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年9月21日現在

項目	当期末
(A) 資産	1,876,905,067円
コール・ローン等	14,733,313
株式(評価額)	1,589,710,792
投資信託証券(評価額)	215,718,409
未収入金	13,152,913
未収配当金	43,589,640
(B) 負債	19,866,224
未払金	4,766,224
未払解約金	15,100,000
(C) 純資産総額(A-B)	1,857,038,843
元本	741,495,798
次期繰越損益金	1,115,543,045
(D) 受益権総口数	741,495,798口
1万口当り基準価額(C/D)	25,044円

* 期首における元本額は918,000,032円、当作成期間中における追加設定元本額は42,434,488円、同解約元本額は218,938,722円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:
オーストラリア好配当株式オープン(毎月決算型) 109,630,759円
ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド 631,865,039円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は25,044円です。

■損益の状況

当期 自2021年3月23日 至2021年9月21日

項目	当期
(A) 配当等収益	69,235,953円
受取配当金	69,237,779
受取利息	40
支払利息	△ 1,866
(B) 有価証券売買損益	△ 34,692,278
売買益	181,443,336
売買損	△ 216,135,614
(C) その他費用	△ 803,607
(D) 当期損益金(A+B+C)	33,740,068
(E) 前期繰越損益金	1,368,648,743
(F) 解約差損益金	△ 357,321,278
(G) 追加信託差損益金	70,475,512
(H) 合計(D+E+F+G)	1,115,543,045
次期繰越損益金(H)	1,115,543,045

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

マネー・ポートフォリオ

最近 5 期の運用実績

決算期	基準価額				公社債 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税金 分配	み 金	期 騰落 中率		
16期末 (2020年 3月23日)	円 9,976	円 0	△	0.0	% —	百万円 116
17期末 (2020年 9月23日)	9,973	0	△	0.0	—	15
18期末 (2021年 3月22日)	9,971	0	△	0.0	—	15
19期末 (2021年 9月21日)	9,969	0	△	0.0	—	15
償還 (2022年 3月18日)	9,967.67	—	△	0.0	—	2

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

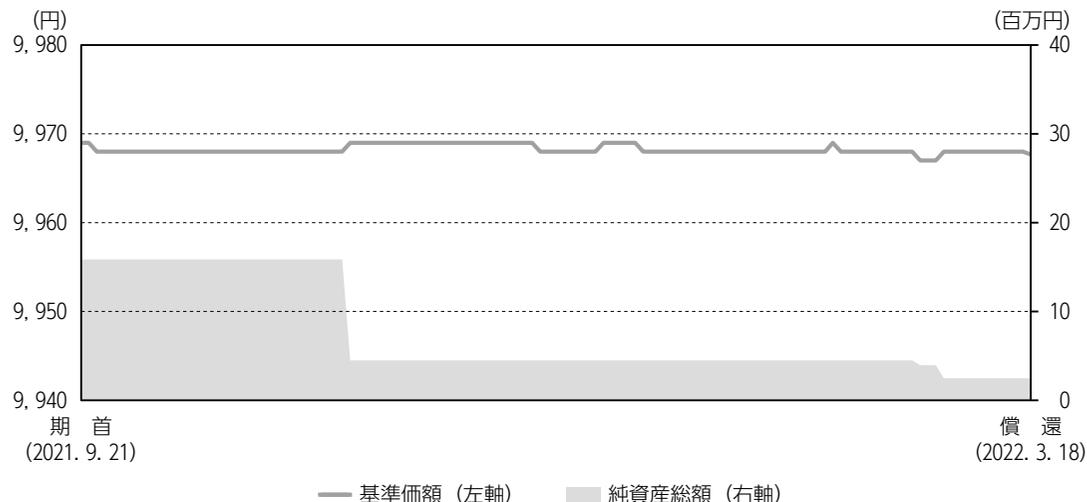
(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注 4) 当ファンドは、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンドの資金をスイッチングにより一時滞留させる受け皿としての役割を持ったファンドであり、マザーファンドおよび短期金融資産による安定運用を行います。そのため、ベンチマークおよび参考指数はありません。



運用経過

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：9,967円67銭（既払分配金0円）

騰落率：△0.3%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の受益証券を通じて投資した短期の国債やコール・ローン等の利回りが2016年半ばごろからマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		公 組 入 社 比	債 率
		騰 落 率		
(期 首) 2021年 9月21日	円	%		%
	9,969	—		—
9月末	9,968	△ 0.0		—
10月末	9,968	△ 0.0		—
11月末	9,969	0.0		—
12月末	9,969	0.0		—
2022年 1月末	9,968	△ 0.0		—
2月末	9,967	△ 0.0		—
(償 還) 2022年 3月18日	9,967.67	△ 0.0		—

(注) 騰落率は期首比。

設定以来の投資環境について

(2012. 3. 22 ~ 2022. 3. 18)

国内短期金融市況

当ファンド設定時より、日銀は無担保コールレートの誘導目標を0.00~0.10%程度とする実質ゼロ金利政策を継続しました。その後、さらなる金融緩和を進めるため2013年4月に量的・質的金融緩和を導入し、金融市場調節の操作目標をマネタリーベースに変更するとともに、長期国債を中心とする資産買入れを拡大しました。このような政策を背景に、短期金融市場では、無担保コール翌日物金利や国庫短期証券（3カ月物）の利回りは、おおむね0.00%~0.10%程度で推移しました。その後、日銀は量的・質的金融緩和政策を維持しましたが、2016年1月末にはマイナス金利付き量的・質的金融緩和の導入を決定しました。また9月には、長短金利操作付き量的・質的金融緩和の導入を決定しました。このような政策を背景に、無担保コール翌日物金利や国庫短期証券（3カ月物）の利回りは、2016年半ばごろより満期償還時までマイナス圏で推移しました。

信託期間中の運用方針

当ファンド

「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行います。

信託期間中のポートフォリオについて

(2012. 3. 22 ~ 2022. 3. 18)

当ファンド

「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

信託期間中は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 9. 22~2022. 3. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	—円	—%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,968円です。
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	—	—	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
合 計	—	—	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理に関する費用は発生しませんでした。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年9月22日から2022年3月18日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	—	—	15,808	15,781

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

親投資信託残高

種 類	期 首
	□ 数
	千□
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	15,808

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年3月18日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	2,489	100.0
投資信託財産総額	2,489	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年3月18日現在

項 目	償 還 時
(A) 資産	2,489,511円
コール・ローン等	2,489,511
(B) 負債	4
未払利息	4
(C) 純資産総額 (A - B)	2,489,507
元本	2,497,582
償還差損益金	△ 8,075
(D) 受益権総口数	2,497,582□
1万口当り償還価額 (C / D)	9,967円67銭

* 期首における元本額は15,911,365円、当作成期間中における追加設定元本額は4,873円、同解約元本額は13,418,656円です。

* 償還時の計算口数当りの純資産額は9,967円67銭です。

* 償還時の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は8,075円です。

■損益の状況

当期 自2021年9月22日 至2022年3月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 49円
受取利息	27
支払利息	△ 76
(B) 有価証券売買損益	△ 326
売買益	1,134
売買損	△ 1,460
(C) 当期損益金 (A + B)	△ 375
(D) 前期繰越損益金	△ 2,648
(E) 追加信託差損益金	△ 5,052
(配当等相当額)	(2,259)
(売買損益相当額)	(△ 7,311)
(F) 合計 (C + D + E)	△ 8,075
償還差損益金 (F)	△ 8,075

(注) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2012年3月22日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2022年3月18日		資産総額	2,489,511円
区分	投資信託 契約締結当初	投資信託 契約終了時	差引増減又は 追加信託	負債総額	4円
				純資産総額	2,489,507円
受益権口数	1,000,000口	2,497,582口	1,497,582口	受益権口数	2,497,582口
元本額	1,000,000円	2,497,582円	1,497,582円	1単位当り償還金	9,967円67銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	143,468,781	143,500,141	10,002	0	0.00
第2期	147,399,475	147,465,222	10,004	0	0.00
第3期	80,202,801	80,250,178	10,006	0	0.00
第4期	75,013,515	75,065,843	10,007	0	0.00
第5期	65,654,358	65,700,347	10,007	0	0.00
第6期	70,585,698	70,631,160	10,006	0	0.00
第7期	48,639,088	48,669,073	10,006	0	0.00
第8期	37,499,840	37,522,273	10,006	0	0.00
第9期	56,448,868	56,466,579	10,003	0	0.00
第10期	57,589,342	57,590,602	10,000	0	0.00
第11期	47,688,563	47,671,404	9,996	0	0.00
第12期	17,346,674	17,335,394	9,993	0	0.00
第13期	17,346,674	17,326,314	9,988	0	0.00
第14期	4,494,933	4,487,898	9,984	0	0.00
第15期	107,186,308	106,961,127	9,979	0	0.00
第16期	116,764,819	116,484,421	9,976	0	0.00
第17期	15,928,089	15,885,686	9,973	0	0.00
第18期	15,911,365	15,865,665	9,971	0	0.00
第19期	15,911,365	15,862,320	9,969	0	0.00

(注) 1単位は受益権1万口。

償還金のお知らせ

1万口当り償還金

9,967円67銭

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

運用報告書 第10期 (決算日 2021年12月9日)

(作成対象期間 2020年12月10日～2021年12月9日)

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

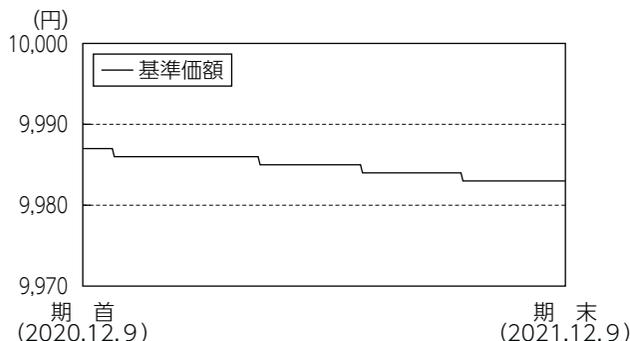
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
	円	%	%
(期首)2020年12月9日	9,987	-	-
12月末	9,987	0.0	-
2021年1月末	9,986	△0.0	-
2月末	9,986	△0.0	-
3月末	9,986	△0.0	-
4月末	9,985	△0.0	-
5月末	9,985	△0.0	-
6月末	9,985	△0.0	-
7月末	9,984	△0.0	-
8月末	9,984	△0.0	-
9月末	9,983	△0.0	-
10月末	9,983	△0.0	-
11月末	9,983	△0.0	-
(期末)2021年12月9日	9,983	△0.0	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,987円 期末：9,983円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2021年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	602,175	100.0
投資信託財産総額	602,175	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	602,175,326円
コール・ローン等	602,175,326
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A - B)	602,175,326
元本	603,229,011
次期繰越損益金	△ 1,053,685
(D) 受益権総口数	603,229,011口
1万口当り基準価額(C/D)	9,983円

*期首における元本額は563,730,093円、当作成期間中における追加設定元本額は181,060,125円、同解約元本額は141,561,207円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ダイワ債券コア戦略ファンド (為替ヘッジあり)	999円
ダイワ債券コア戦略ファンド (為替ヘッジなし)	999円
通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム (毎月分配型)	219,583円
通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム (年2回決算型)	24,953円
ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム (毎月分配型)	848,389円
ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム (年2回決算型)	66,873円
ダイワ米国株主還元株ファンド	36,730,213円
ダイワDBモメンタム戦略ファンド (為替ヘッジあり)	6,592,748円
ダイワDBモメンタム戦略ファンド (為替ヘッジなし)	10,288,683円
ダイワ/パリュウ・パートナーズ・チャイナ・インベーター・ファンド	10,000円
世界M&A戦略株ファンド	1,001,302円
ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり (年1回決算型)	487円
ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし (年1回決算型)	4,995円
ダイワ・ブラジル・レアル債α (毎月分配型) -スーパー・ハイインカム- α50コース	49,911円
ダイワ・ブラジル・レアル債α (毎月分配型) -スーパー・ハイインカム- α100コース	49,911円
S & P 500 (マルチアイ搭載)	60,069,073円
ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	4,473,311円
ダイワ円債セレクト マネーコース	479,794,114円
ダイワ・スイス高配当株ツインα (毎月分配型)	2,996,106円
ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり (毎月分配型)	1,235円
ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし (毎月分配型)	1,598円
通貨選択型 ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース (毎月分配型)	1,544円
通貨選択型 ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース (毎月分配型)	1,984円

*当期末の計算口数当りの純資産額は9,983円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,053,685円です。

■損益の状況

当期 自2020年12月10日 至2021年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 273,658円
受取利息	5,799
支払利息	△ 279,457
(B) その他費用	△ 1,940
(C) 当期損益金(A + B)	△ 275,598
(D) 前期繰越損益金	△ 746,310
(E) 解約差損益金	234,610
(F) 追加信託差損益金	△ 266,387
(G) 合計(C + D + E + F)	△ 1,053,685
次期繰越損益金(G)	△ 1,053,685

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。